

防災 香久山区自主防災通信

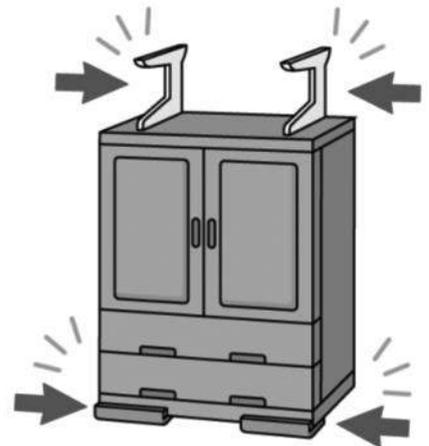
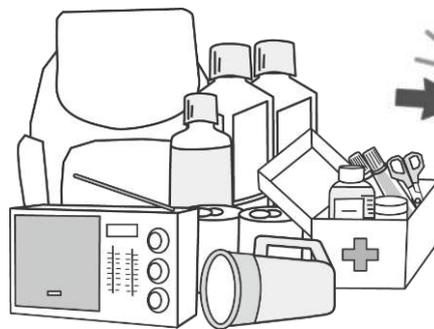
2018.10.15号 発行/香久山区自主防災会

11月11日(日)に防災訓練を行います。 多数の方の参加をお願いします。

南海トラフ巨大地震が30年以内に70~80%の確率で発生すると政府機関から発表されています。被害想定は最悪全国で32.3万人、中部圏では17.5万人が死亡すると言われており、その被害は東日本大震災の比ではありません。

私たちは被害を最少限にするために、いろいろな備えをしておかねばなりません。香久山区自主防災会は、次の3つの準備

- (1) 家具の転倒防止策
- (2) 非常持出品の用意
- (3) 7日間の備蓄品確保



を行って頂けるよう重点を置いた訓練（啓発活動）にしたいと考えており、「備えあれば憂いなし」を実践頂きたいと念じております。

また、今年度は「防災マップの見直し」を行います。作成してから5年がたちましたので、多くの方々の協力を得て改訂の手順を踏んでいるところです。11月11日の避難訓練で皆さんにも簡単なお手伝いをお願いします。その結果に基づいて、今年中には防災マップの改訂版を全戸にお配りする予定です。

ウォークラリーの自主防災会アンケート報告

5月13日(日)に開催された「第27回 香久山ウォークラリー」で行った、日頃の備えに関するアンケート結果を報告します。ご協力くださった皆様、ありがとうございました。



アンケート調査を行っていたボード

- a) ご家庭で非常持ち出し品は用意していますか？
はい163人 いいえ29人(実施率85%)
- b) ご家庭で水・食料などを備蓄していますか？
はい163人 いいえ29人(実施率85%)
- c) 家具の転倒防止や飛散防止をしていますか？
はい113人 いいえ79人(実施率59%)

「普通救命講習Ⅰ」を開催しました。

尾三消防本部へ講師を依頼し、10月6日(土)本年度第1回目の「普通救命講習Ⅰ」を12名の参加で、香久山会館で開催しました。参加者は「もしも自分の家族が目の前で倒れたら」といった想定で取り組み、実習にも熱が入った様子でした。

この講習では、主に救急車が現場に到着するまでの間に行う「心肺蘇生法^{そせい}」を学びます。心臓マッサージやAED(自動体外式除細動器)の使い方など、もしもの時に慌てないためには、何度練習してもやりすぎはありません。機会を見つけて、ぜひ参加してみてください。香久山区自主防災会では、今年度内にもう一度開催する予定です。

心肺蘇生^{そせい}競技会参加報告

尾三消防本部主催の心肺蘇生競技会が9月8日(土)に開催され、香久山区自主防災会から参加した(これまで2年連続最優秀賞の)岡田万里子・沙与子チームは、心肺蘇生法の効果の正確性が高い評価を受け「特別賞」を受賞されました。おめでとうございます!

